



# 関台だより

令和3年1月8日発行

第13号(1月号)

発行者 校長 相原 雄三

教育目標 ○よく考えてやりぬこう ○なかよく助け合おう ○つよい心とからだをつくろう

## 3学期スタート！一進級・進学に向けてー

副校長 沖山 宗弘

**明**けましておめでとうございます。

令和3年、西暦2021年のスタートです。

今年の干支は、「辛丑(かのと・うし)」です。

「辛」は思い悩みながら、衰退と痛みを伴う幕引きを意味し、「丑」は、十二支の二番目であり、植物に例えると発芽直前の芽が種子の硬い殻を破ろうとしている状態で、命の息吹を表しているとされています。つまり、辛いことが多いだけ、大きな希望が芽生える年になることを意味していると言えます。また、牛は古来より農業や物を運ぶ労働力として人々の生活を支えたことや、全国の天満宮に祀られていることなどから「忍耐力と英知の象徴」とされています。

干支の意味が示す通り、今、世界中が新型コロナウイルス感染症対策に追われていますが、ワクチンの開発など、明るい兆しも見え始めています。思えば、関口台町小学校の2学期も、その都度、「最適解」を求められる判断の連続でしたが、「活動・活躍」をスローガンに掲げ、着実に歩みを進めることができました。引き続き、努力と精進を怠らず、子供たちが希望をもって過ごすことのできる年にしていきたいと思います。

**と**ころで、昨年話題になったものとして、ドラマ「半沢直樹」や漫画「鬼滅の刃」があります。この二つの話題作には、大きな共通点があると考えます。どちらも主人公が、次から次へと難題に直面しながらも、仲間や友達の助けを得ながら解決へと向かって歩みを進めます。これは、今年の干支が指し示す、苦心の末に希望が見出せる展開です。また、最後がハッピーエンドで終わるため、痛快さがあり、気持ちも上向きになります。

このコロナ禍において、私たちは多くの困難に直面しています。この1月も、いくつかの制約がある中で、1年生から5年生は、次の学年に向けての、6年生は進学に向けての準備をしなくてはなりません。しかし、その制約を先生や友達と共に乗り越えながら前へ進むことで、「コロナ禍でも、頑張った。できた。やり切った。」といった充実感や満足感といった成功体験を得ることができると思います。

3学期も、一人一人の子供たちが充実感や満足感をもてるように、教育活動をすすめてまいります。引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。

### 1月行事予定表(16日)

日	曜日	行 事	SC 来校日
1	金	元日	
2	土		
3	日		
4	月	国の「緊急事態宣言」の発令に伴い、 発令期間中の「学校施設開放」「子ども ひろば」「スポーツ交流ひろば」は、全 て中止となりました。ご了承ください。	
5	火		
6	水		
7	木	冬季休業日終	
8	金	始業式(4時間授業)	◇
9	土		
10	日		
11	月	成人の日	
12	火	安全指導 給食始 席書会(3・4・6)	◆
13	水	席書会(5)	
14	木	体測(6)	◇
15	金	体測(5) 委員会活動	◇

16	土	音羽中授業公開日	
17	日		
18	月	全校朝会 体測(4) 書き初め展始 学習教室①	
19	火	体測(3)	◆
20	水	体測(2) 4時間授業(区一斉研究会のため)	
21	木	体測(1) 関台キッズ	◇
22	金	ブラインドサッカー体験(4) クラブ活動(4・5・6)	◇
23	土	土曜授業(保護者公開は中止) 書き初め展終	
24	日		
25	月	全校朝会 学習教室②	
26	火		◆
27	水	4時間授業(区一斉研究会のため)	
28	木	児童集会 オリパラ授業(2・3)	◇
29	金		◇
30	土		
31	日		

※スクールカウンセラー(SC) ◆川島先生 ◇寺島先生  
※予告なしで避難訓練を実施する日があります。

## 挨拶や言葉遣いを大切にしよう

守友 頌子 (第3学年担任)

挨拶や言葉遣いは、「礼儀正しい生活」の取組の一つです。昨年11月の挨拶月間では、子供たちの元気のよい声が学校中に響きわたり、気持ちよく一日を始めることができました。また、普段からTPOに合わせた言葉遣いを心がけていると使い方も上手になります。そして、挨拶や言葉遣いはコミュニケーションの第一歩でもあります。ご家庭での声かけもよろしくお願いいたします。

### ◇ 1月の生活目標 ◇ 「礼儀正しく生活しよう」

## オリンピック・パラリンピック教育について

竹内 詩織 (第5学年担任)

1月28日(木)、2・3年生を対象に、なわとび教室を体育館で実施します。

日本で唯一のプロなわとびプレーヤーで、国内大会や世界大会にも数多く参加し、優勝の経験やギネス世界記録保持などをされている「生山ヒジキ先生」をお招きし、パフォーマンスを見せていただいたり、1時間ずつクラスごとに跳び方を教えていただいたりします。

縄跳びは、小スペースで誰もが手軽に取り組み、運動効率もとても良いスポーツです。「縄跳びでこんな跳び方ができるんだ。」「コツをつかめばできるようになるかもしれない。」という気持ちになることで、運動意欲が高まり、実践する場を増やしていければと思います。ご期待ください。



## 土曜授業公開の中止について

副校長 沖山 宗弘

新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、昨日、国の「緊急事態宣言」が発令されました。そのことを考慮し、1月23日(土)に予定していた土曜授業公開については中止します。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

また、感染症予防の徹底のため、お子様の**毎朝の検温、検温カードへの記入、健康観察、マスクの着用など**についてよろしくお願いいたします。

なお、**家族に何らかの症状が見られる場合は、無理をせずにお子様を休養させるなどの対応をするとともに、学校への一報も**よろしくお願いいたします。

## 集会委員会の活躍について

尾崎 悟 (第2学年担任)

様々な行事が再開された「活動・活躍」の2学期を象徴する一つの活動として、児童集会における集会委員会の活躍があります。

児童集会は、5、6年生の集会委員の子供たちが「関台小のみんなを楽しませたい」と、寸劇を混ぜたクイズや関台小に関する〇×クイズなどの企画を練り、中休みなどに練習を重ねて本番に臨んでいます。

本年度は、感染症予防のために、各学年を2つに分けて分散して実施してきましたが、各回ともに低学年の子供たちを中心に、笑顔がたくさん溢れています。

回を重ねるごとに、楽しませ方や司会進行がどんどん上手になっていく集会委員会の子供たち。次の集会は、どんな企画でみんなを楽しませてくれるかワクワクします。



## 学校TOPICS

### 席書会について

中村 めぐみ (第4学年担任)

新年のはじめに、全学年の子供たちが取り組む「席書会」は、1月12日(火)と13日(水)に行います。1・2年生は各教室で、3年生～6年生は学年ごとに体育館で行います。毎年、子供たちは、姿勢や文字の書き順、とめ・はね・はらいに気を付けて、自分が納得のいく文字を書きあげようと、静かに集中して取り組みます。

子供たちが一生懸命に書きあげた力作は、各教室前の廊下に展示し、1月18日(月)から23日(土)までの期間、「校内書き初め展」としてお互いが見合います。

なお、保護者の皆様にも、以下の日程で公開しますので、お時間が許せばご覧ください。

◆1月18日(月)から22日(金) 午後3時30分～午後5時

◆1月23日(土) 午後1時～午後4時

